



2024年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月9日
東

上場会社名 株式会社インタートレード 上場取引所
 コード番号 3747 URL <https://www.itrade.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西本 一也
 問合せ先責任者 (役職名) 業務執行役員 (氏名) 小笠原 功二 (TEL) 03-4540-3002
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第3四半期の連結業績(2023年10月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第3四半期	1,351	△4.3	53	△50.1	△78	—	△14	—
2023年9月期第3四半期	1,411	△1.9	107	△18.0	△40	—	△17	—

(注) 包括利益 2024年9月期第3四半期 △17百万円(—%) 2023年9月期第3四半期 △22百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第3四半期	△1.95	—
2023年9月期第3四半期	△2.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第3四半期	1,639	1,313	79.6
2023年9月期	1,723	1,331	76.5

(参考) 自己資本 2024年9月期第3四半期 1,305百万円 2023年9月期 1,319百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年9月期	—	0.00	—		
2024年9月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年9月期の連結業績予想(2023年10月1日~2024年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,853	△7.9	100	△49.9	△150	—	△91	—	△12.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年9月期3Q	7,444,800株	2023年9月期	7,444,800株
② 期末自己株式数	2024年9月期3Q	259,200株	2023年9月期	259,200株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年9月期3Q	7,185,600株	2023年9月期3Q	7,185,600株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの事業セグメントは、証券ディーリングシステム、外国為替証拠金取引システム、暗号資産プラットフォーム等の開発及び保守を中心とする「金融ソリューション事業」、ITサポート及びグループ経営管理ソリューションシステムの開発及び販売を中心とする「ビジネスソリューション事業」、機能的食材であるハナピラタケの健康食品や化粧品等の開発及び販売を行う「ヘルスケア事業」の3つです。

前第3四半期連結累計期間（以下、前第3四半期）及び、当第3四半期連結累計期間（以下、当第3四半期）の当社グループの連結経営成績は次の表のとおりです。

	2023年9月期 (前第3四半期)		2024年9月期 (当第3四半期)		対前年同期比 (%)
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	
売上高	1,411	100.0	1,351	100.0	95.7
金融ソリューション事業	1,136	80.5	1,056	78.2	93.0
ビジネスソリューション事業	171	12.2	212	15.8	124.1
ヘルスケア事業	103	7.3	81	6.0	78.8
営業利益	107	—	53	—	49.9
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△17	—	△14	—	—

(注) 各事業の売上高は、セグメント間の内部取引を含んでいません。

当第3四半期の業績は、ビジネスソリューション事業で増収となったものの、主力の金融ソリューション事業やヘルスケア事業の減収により、売上高は前年同期に比べ60百万円減少し1,351百万円となりました。また、損益面では減収の影響により、営業利益は前年同期比53百万円の減益により53百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純損失は、持分法適用関連会社である株式会社デジタルアセットマーケットツ(以下、「デジタルアセットマーケットツ」)の持分法による投資損失130百万円を計上した一方で、デジタルアセットマーケットツの第三者割当増資に伴う持分変動利益を76百万円計上したことにより、14百万円の損失となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

なお、各事業の売上高には、セグメント間の内部取引を含んでいません。

(金融ソリューション事業)

金融ソリューション事業は、当社の事業です。

当第3四半期の経営成績は次のとおりです。

売上高	1,056百万円 (前年同期比 93.0%)
セグメント利益	319百万円 (前年同期比 86.1%)

当第3四半期においては、売上高は1,056百万円と前年同期比93.0%の減収、セグメント利益は、減収の影響により前年同期比86.1%の319百万円となりました。

既存の証券会社向けソリューション事業は堅調に推移しているものの、Web3関連の事業では期初計画通りの受注が積み上がっておらず遅れがでております。社内リソースの最適化を図り、金融ソリューション全体での受注の積み上げに注力してまいります。

(ビジネスソリューション事業)

ビジネスソリューション事業は、当社及び株式会社ビーエス・ジェイの事業です。

当第3四半期の経営成績は次のとおりです。

売上高	212百万円 (前年同期比 124.1%)
セグメント利益	0百万円 (前年同期は20百万円のセグメント損失)

経営統合管理プラットフォーム『GroupMAN@IT e2』における既存顧客からの追加開発案件の増加や、S I サービスにおける新規取引先へのサービス提供により、売上高は前年同期比124.1%の212百万円となりました。損益面では、増収の影響により、前年同期20百万円のセグメント損失から、0百万円のセグメント利益と改善し、期末に向けて更なる上積みを進めてまいります。

(ヘルスケア事業)

ヘルスケア事業は当社及び株式会社インタートレードヘルスケアの事業です。

当第3四半期の経営成績は次のとおりです。

売上高	81百万円 (前年同期比 78.8%)
セグメント損失	36百万円 (前年同期は33百万円のセグメント損失)

当第3四半期の売上高はハナピラタケ製品のOEMによる売上高が前年同期に比べ減少したことにより、前年同期比78.8%の81百万円と減収となりました。損益面に関しては、減収の影響により、セグメント損失は36百万円となり前年同期33百万円のセグメント損失より若干悪化しております。

特定の成分を含む健康食品を摂取した消費者に健康被害が起きた問題に由来する市場環境の悪化が当初想定よりも長引いており、期初計画に遅れがでているものの、機能性表示食品の届出番号の取得により、商品パッケージに科学的根拠に基づいた機能性を明記し、消費者により訴求力の高い商品を提供していくことは、商品の認知度向上、販売の拡大に寄与するという方針に変更がないため、スケジュールに遅れは生じているものの、引き続き、機能性表示食品の取得に向けて取り組んでまいります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の総資産額(負債純資産合計)は、前連結会計年度末に比べ84百万円減少し、1,639百万円となりました。自己資本比率は79.6%、当座比率(当座資産÷流動負債、短期的安全性の指標)は459.6%となっております。

(資産)

資産合計1,639百万円のうち、現金及び預金が1,011百万円(構成比61.7%)を占めています。

その他の主な資産は、受取手形、売掛金及び契約資産175百万円(構成比10.7%)、棚卸資産(商品及び製品、仕掛品、原材料及び貯蔵品)63百万円(構成比3.9%)、投資有価証券151百万円(構成比9.2%)となっております。

なお、総資産額が前連結会計年度末に比べ84百万円減少した主な要因は、現金及び預金が16百万円増加したものの、受取手形、売掛金及び契約資産が98百万円減少したことによるものです。

(負債)

負債合計325百万円のうち、短期借入金、1年内返済予定の長期借入金及び長期借入金の合計が171百万円(負債純資産合計に対する構成比10.5%)となっております。

なお、負債合計が前連結会計年度末に比べ66百万円減少した主な要因は、買掛金の減少35百万円、1年内返済予定の長期借入金及び長期借入金の減少15百万円等によるものです。

(純資産)

純資産合計1,313百万円の主な内訳は、資本金1,478百万円、資本剰余金996百万円、利益剰余金△1,074百万円、自己株式△95百万円となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年8月9日付公表「営業外費用(持分法による投資損失)及び特別利益(持分変動利益)の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」の予想数値に変更ありません。また、今後の動向を踏まえ、修正が必要と判断された場合は速やかに公表いたします。

なお、業績予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって記載の業績数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	994,380	1,011,280
受取手形、売掛金及び契約資産	273,544	175,468
商品及び製品	10,416	6,461
仕掛品	14,603	51,064
原材料及び貯蔵品	4,407	5,940
その他	58,167	55,483
貸倒引当金	△246	△246
流動資産合計	1,355,272	1,305,451
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,758	10,617
工具、器具及び備品（純額）	16,305	24,629
リース資産（純額）	10,620	12,667
有形固定資産合計	30,684	47,915
無形固定資産		
ソフトウェア	3,640	2,751
その他	364	364
無形固定資産合計	4,005	3,115
投資その他の資産		
投資有価証券	199,602	151,347
繰延税金資産	6,570	4,599
敷金及び保証金	124,370	123,361
その他	15,267	15,143
貸倒引当金	△11,851	△11,851
投資その他の資産合計	333,959	282,600
固定資産合計	368,648	333,630
資産合計	1,723,920	1,639,082

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	84,446	48,683
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	20,040	20,040
リース債務	6,313	8,188
未払法人税等	20,612	5,350
契約負債	18,001	16,753
その他	61,322	59,173
流動負債合計	310,737	258,189
固定負債		
長期借入金	66,600	51,570
リース債務	5,639	6,432
退職給付に係る負債	9,684	9,733
その他	33	-
固定負債合計	81,956	67,735
負債合計	392,694	325,924
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,478,433	1,478,433
資本剰余金	996,567	996,567
利益剰余金	△1,060,799	△1,074,816
自己株式	△95,031	△95,031
株主資本合計	1,319,170	1,305,153
新株予約権	697	-
非支配株主持分	11,359	8,005
純資産合計	1,331,226	1,313,158
負債純資産合計	1,723,920	1,639,082

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
売上高	1,411,741	1,351,361
売上原価	922,923	872,975
売上総利益	488,818	478,385
販売費及び一般管理費	381,154	424,694
営業利益	107,663	53,691
営業外収益		
受取利息	4	5
受取配当金	0	0
雑収入	235	314
営業外収益合計	240	320
営業外費用		
支払利息	1,231	1,142
持分法による投資損失	147,309	130,994
その他	1	111
営業外費用合計	148,542	132,248
経常損失(△)	△40,638	△78,235
特別利益		
持分変動利益	42,223	76,301
新株予約権戻入益	45	697
固定資産売却益	100	-
特別利益合計	42,368	76,999
特別損失		
固定資産除売却損	0	-
特別損失合計	0	-
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,730	△1,236
法人税、住民税及び事業税	21,793	14,163
法人税等調整額	2,206	1,970
法人税等合計	23,999	16,134
四半期純損失(△)	△22,269	△17,370
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△5,152	△3,354
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△17,117	△14,016

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
四半期純損失(△)	△22,269	△17,370
四半期包括利益	△22,269	△17,370
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△17,117	△14,016
非支配株主に係る四半期包括利益	△5,152	△3,354

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	金融ソリューション事業	ビジネスソリューション事業	ヘルスケア事業			
売上高						
外部顧客への売上高	1,136,485	171,551	103,704	1,411,741	—	1,411,741
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	14	14	△14	—
計	1,136,485	171,551	103,719	1,411,755	△14	1,411,741
セグメント利益又は損失 (△)	370,399	△20,243	△33,581	316,574	△208,910	107,663

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△208,910千円は、主として各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に当社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	金融ソリューション事業	ビジネスソリューション事業	ヘルスケア事業			
売上高						
外部顧客への売上高	1,056,754	212,932	81,674	1,351,361	—	1,351,361
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	32	32	△32	—
計	1,056,754	212,932	81,707	1,351,394	△32	1,351,361
セグメント利益又は損失 (△)	319,093	481	△36,182	283,392	△229,700	53,691

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△229,700千円は、主として各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に当社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	27,575千円	14,827千円